

キャラクター名
殺生院 アキラ

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ソラリス	ワークス	UGN支部長C	カヴァー	教師
オプション		年齢	25歳	性別	男
覚醒	渴望	衝動	飢餓	初期侵食率	31 %
出自	兄弟	経験	UGNへの恐れ	邂逅	自身

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	0	0	1			1	行動値	7
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	7
精神	2	1	2			5	戦闘移動	12
社会	5	0	0			5	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	2	
回避			知覚			意志	1		調達	3	
運転:			芸術:			知識:動物行動学	2		情報:UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
防弾防刃ジャケット	6	3			

所持品		合計装甲:	3	合計回避:	0
コネ:UGN幹部		ロイス			
携帯		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス
思い出の品		妹「殺生院 ミコト」	P 庇護	N 偏愛	
フォーマル		UGN幹部「玉野椿」	P 尊敬	N 脅威	
		敷島あやめ	P 憧憬	N 不安	
		PC1[紅野秋生]	P 好奇心	N 不安	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	16	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:オルクス	2							
効果:								
要の陣形	1							
効果:								
導きの華	2							
効果:								
狂戦士	2							
効果:								
妖精の手	1							
効果:								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

普段は高校で理科の教師をしているUGN支部長。
基本的に自分から前には出ずに、ただ仲間とともに行くだけな人（正確には自分はほかの人の行く道やその才能の限界を一時的に突破させている）そのため、いつも「自分ではなく、仲間が有能なですよ」「仲間にも助けられている、まだまだ未熟な支部長です」「なので、気を張らなくてもいいですよ」と言っている。
また、彼には妹が一人いて、たいそう大切にしているようである（端から見たらシスコン）。

能力としては、自分のオルクスによる領域で、味方に有利な地形を常に変え続けている（目的までの障害物の排除や相手の足場を不自由にするなど）しかし、本当の能力としては、自分の領域内にとある薬を充満させることである。その薬によって対象の肉体、能力の制限を一時的に突破させるものである。それ故に、ついたコードネームが”限界突破者たち（リミットオーバーズ）”である。
自分では戦わないが、彼と一緒にいることでその才能をどこまでも突破させるのである。

過去
かつて、10歳ことまで彼には姉がいた。その姉は自分の行いを常にほめてくれた。
「アキラ、あなたの望むままに、あなたがしたいことを行いなさい」
それは、まるで毒のような言葉でもあった。ただ、アキラの場合、自身がなしたことは人助けであったため、とにかく人助けを行い続けた。
時に、どうしても助けられないこともあり、助け続けたい、そしてそれによって姉に褒められたい、という思い、渴望からオーヴァードに目覚める（実際は姉と接し続けていたことによるレネガイドウィルスの活性が原因）。
その力を話した時も、それはあなたの力だから、どんどん使いなさい。と言われ、その力でさらなる人助けを続ける。
しかし、彼女の姉は実はジャムであり、とあるコミュニティにおける教祖のような存在でもあった。
ある時、UGNによって彼女は倒されたのであった・・・それも彼の目の前で・・・

最初の時は、怒り狂い、一時的に暴走したものの、その場にいたUGNによって捕縛され、詳細を聞かされた。